

元小結大潮・波多野兼二さん(先代 式秀親方)の訃報に伴う、 龍ヶ崎市長コメント

本市に部屋を構える大相撲・式秀部屋の先代親方である元小結大潮・波多野兼二さんの訃報に伴う、龍ヶ崎市長コメントをお知らせします。

【龍ヶ崎市長 萩原 勇 コメント】

大相撲の元小結大潮・波多野兼二さんの訃報に接し、心からのお悔やみを申し上げます。

「地域や人とのかかわり大事に、その精神はいまなお。」

元小結・大潮さん、龍ヶ崎市民にとっては「先代の式秀親方」の方が通りがいいと思います。

平成4年4月、大相撲史上初めて、茨城県龍ヶ崎市に部屋を構えてくださいました。当時の弟子はたった二人でした。親方自らがまわしを締めて胸を貸し、伝統を重ねた様式美、刹那的な躍動美という国技の神髄を、ここ龍ヶ崎市にもたらしてくださいました。

先代式秀親方は、人とのつながりを何より大切にされた方でありました。夏休みには少年相撲教室を毎年開催。福祉施設の見学も積極的に受け入れるなど、常に地域とのかかわりに気を配られてきました。

「龍・竜」の名を有する自治体同士の小学生を対象とした「ミニドラゴン交流」。まわしをつけての稽古体験やちゃんこづくりと“相撲部屋のあるまち・龍ヶ崎市”ならではの「非日常体験」に、小学生やその保護者たちは胸をときめかせたものです。

子どもたちのはじける笑顔を、いつも温かくやさしく見守ってくださった先代式秀親方。その精神は、元幕内・北桜さん率いる「明るく・楽しく・元気よく」をスローガンに掲げる現在の式秀部屋に着実に受け継がれています。

今般はあまりにも突然の訃報、残念でなりません。

先代式秀親方が遺された、「地域を大事に、地域とともに」上を目指す式秀部屋の姿勢が、確実に未来へと紡がれていくことを、すべての龍ヶ崎市民、心から願うものです。

担当

龍ヶ崎市 総合政策部 秘書広聴課 広報・プロモーショングループ
担当者：関口(せきぐち)・大野(おおの) 連絡先：0297-60-1511